

## 福岡県観光振興財源検討会議の設置について

### 1 設置の目的・経緯

- 平成29年における本県への入国外国人数は319万人（5年間で3.8倍）、本県の延べ宿泊者数は1,806万人（5年間で1.3倍）となっており、いずれも国全体の伸び率を上回っている。
- このような中、昨年7月に策定した福岡県観光振興指針では、外国人入国者数を平成31年に414万人、県内延べ宿泊者数を1,984万人とするとともに、観光消費額を1兆2,400億円余等とする目標を掲げている。
- 人口減少、少子高齢化が進む中、地方創生の観点から、観光を重要な産業と位置付け、県を挙げた観光振興の取組を強力に進めることにより、今後さらに観光需要を増加させることが必要。
- そのため、本県観光の現状と課題を整理し、受入環境の整備、観光資源の魅力向上等の観光振興に必要な施策や財源の確保策等について検討する有識者会議を設置することとした。

### 2 検討テーマ

- (1) 本県観光の現状・課題
- (2) 観光振興に必要な施策
- (3) 各種財源の比較検討
- (4) 財源確保策のあり方

### 3 設置要綱

別紙「福岡県観光振興財源検討会議設置要綱」のとおり。